

ついでに レポート No. 442



日本共産党中央区議会議員 おぐり智恵子

議員活動報告

発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563

HPアドレス <http://www.jcpchuo-kugidan.jp/>

#子どもたちの五輪動員は中止を

中央区議会第二回定例会で一般質問



浜町3丁目の旧山村病院跡地に建設されたマンションの1階に、多世代交流スペース「はまるーむ」が開設されました。社会福祉協議会から職員が常駐し、当面週3日開室。相談・福祉ミニ講座・貸室

中央区議会第二回定例会が6月16日から24日まで行われました。17日には、日本共産党中央区議団を代表して、奥村あきこ議員が一般質問を行いました。

中央区では1万人が観戦予定

今、東京五輪・パラリンピックに関わり、子どもたちに割り当てられるチケットで観戦に子どもを動員する「学校連携観戦」の計画が問題になっています。

大会組織委員会が主導するこの「学校連携観戦」は、全国で最大128万人を動員する計画で、東京都だけで90万人が対象となっています。中央区でも小学生約81



質問する奥村あきこ議員

00人、中学生約1600人、幼稚園五歳児約560人がパラリンピック競技を観戦する予定です。中央区では移動についてはバスを貸し切るとのことですが、子どもへの感染力が強い変異株が広がる中、ワクチンを接種できない子どもたちを会場に集中させることは感染リスクを伴います。

感染防止のため観戦中止を

コロナ禍で、運動会や泊りがけのセカンドスクール、就学旅行など行事は軒並み中止となってきました。東京五輪・パラリンピック観戦であれば子どもたちを集中させてよい、ということに道理はありません。

奥村議員は、「学校連携観戦」

【質問項目】

1. 東京五輪・パラリンピック開催について
2. 東京五輪の「学校連携観戦」について
3. PCR検査の拡充について
4. コロナ禍での生活支援策について
5. 消費税のインボイス制度について

により、子どもたちの間でクラスターが起きる危険をどのように捉えているのか質問し、中央区として「学校連携観戦」を中止することを求めました。

教育長は「子どもたちがパラリンピック競技を直接観戦する体験は貴重な機会なので、徹底したコロナ対策を講じて準備を進めていく」「観戦実施の可否については、国や都の感染防止策の状況や参加の条件などを踏まえ、総合的に判断する。当日参加しなくても欠席の扱いとはしない」と答弁。

目黒区、文京区では観戦中止を決めました。中央区も、早急に観戦中止を決断するよう求めています。

日本橋周辺の5地区の再開発 2地区の都市計画手続きを予定

コロナ後の社会を考えたとき、こんな超高層ビル林立のまちが必要なのか、おおいに疑問です。

中央区は、首都高日本橋区間の地下化とその周辺の5地区の再開発を進めていますが、6月9日の環境建設委員会で、すでに都市計画決定されている3地区以外の2地区について、計画概要が決まり、都市計画手続きに入ると報告がありました。

新たに都市計画手続きに入るのは日本橋1丁目1・2番地区（榮太樓ビルビル周辺）と日本橋1丁目東地区（日本橋郵便局周辺）（下地図の濃いグレーの地区）。

首都高地下化で日本橋の上空に空を取り戻すとしていますが、日本橋川の周辺は高さ140mから290mの超高層ビルに囲まれてしまいます。

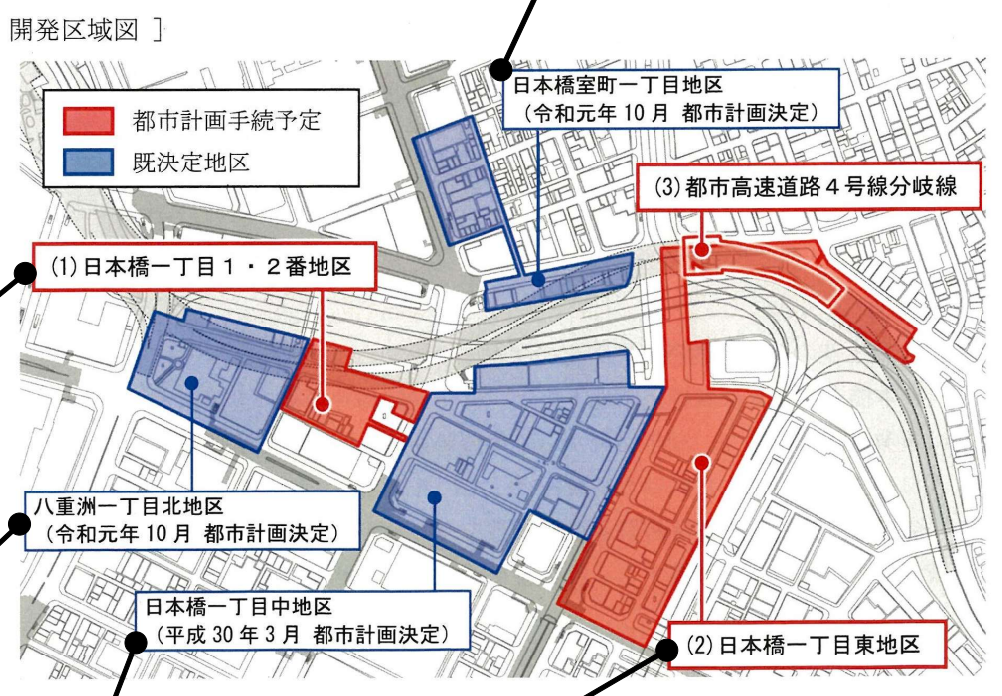
中央区は、首都高日本橋区間の地下化とその周辺の5地区の再開発を進めていますが、6月9日の環境建設委員会で、すでに都市計画決定されている3地区以外の2地区について、計画概要が決まり、都市計画手続きに入ると報告がありました。



▲室町1丁目地区（山本海苔ビル周辺）イメージ図。低層建物にする川沿いの地区と区道でつなぎ、地上36階高さ180mの超高層ビルを建築。



▲新たに都市計画手続きに入る日本橋1丁目1・2番地区（榮太樓ビルビル周辺）。A街区は地上27階高さ140m、川沿いC街区は地上7階高さ31mなど、4棟建設。



▲八重洲1丁目北地区（呉服橋交差点の画）。地上46階、高さ240mの超高層ビルを建築。



日本橋1丁目中地区（日本橋コレドの川側）。C街区には5地区中で一番の高さとなる287mの事務所・ホテルを建設

新たに都市計画手続きに入る日本橋1丁目東地区▶

A街区は地上40階高さ240mの事務所、現日本橋郵便局のB街区は地上52階高さ225mの住宅棟、江戸橋でつなぐ川沿いCD街区は緑地広場。



◀日本共産党区議団HP
質問全文を掲載中



◀おぐり智恵子のブログ
ほぼ毎日更新中
ぜひごらんください

◆無料法律相談会
毎月第3火曜日3時から
要予約 ☎3546-5563